

REPORTING COMPONENT COLLECTION

Pipeline Pilot の Reporting Collection では、データ分析やマイニングなど結果をまとめてレポートを作成するためのコンポーネントセットを提供します。表、グラフ、画像を組み合わせて単一のレポートに表示し、データの分析結果を解釈に役立てたり、社内に公開することができます。研究で生じる学術的なレポート作成機能をデータ分析プロトコルに直接組み込むことができるため、Pipeline Pilot の機能を活用してレポート作成効率を飛躍的に高めることができます。また、Microsoft Office® アプリケーション、HTML、PDFなど、さまざまな形式でレポートを出力できます。

REPORTING COMPONENT COLLECTIONを使用すると、次のことを実現できます。

- ・ 様々なデータソースからのデータを要約
- ・ 定型レポート作成を自動化
- ・ 分析結果を利用しやすい形式で提供
- ・ データの検索やマイニングが可能なインタラクティブなWebアプリケーションを作成
- ・ Webベースのインターフェースを使用してデータベース検索を簡易化

複数のオブジェクトが使用可能

Reporting Componentでは、複数の表やグラフを単一のドキュメントに指定でき理解しやすい形で表示できます。たとえば、2つの結果を比較する場合、それぞれの表やグラフを並べて表示できます。また表やグラフにオブジェクトを埋め込むことも可能で、化合物データの表内の行に活性グラフと構造を埋め込むことができます。

編集とレポートの版組み

PipelinePilotの特徴を活かして、どこにどのようにデータを表示するかを指定できます。文字、グラフ、表をページに自由に配置でき、フォントサイズや列幅など、詳細な書式を簡単に設定できます。これにより、結果を自由自在に整理して、最適な表示方法が作成できます。



データのビジュアライズ機能を強化

複雑なデータの解釈にはグラフィカルな表示が必要です。Reporting Collection では、標準的なグラフが豊富に用意されており、異常値の設定、傾向の把握、相関性の検出が可能です。散布図、ヒストグラム、レーダーチャート、ヒートマップ、円グラフ、棒グラフ、ベン図などが使用できます。また、カスタマイズしたグラフやインタラクティブなグラフが作成でき、一般的なグラフでは対応できない学術的なレポートも作成できます。

動的なレポート

Reporting Collectionには、インタラクティブなレポートを作成するための豊富な機能が用意されており、動的なレポートやWebアプリケーションを作成できます。複数のレポート間でリンクを設定することで、データを横断的に閲覧でき、レポートに柔軟性と汎用性を持たせることができます。インタラクティブなWebアプリケーションを社内全体で利用できるようにすることで、マニュアルなしで高度なデータ分析が使用できるようになります。Web アプリケーションは、Pipeline Pilot Web Port、Microsoft SharePoint、RSSフィードなど、さまざまな方法で展開できます。

多様な出力オプション

Reporting Collection では、Webページ (HTML)、PDF、Microsoft Office 形式 (Word、Excel、PowerPoint) など、さまざまな形式でレポートを作成できます。各形式にはそれぞれメリットがありますが、出力形式を簡単に切り替えたり、同時に複数の形式でレポートを出力できます。さまざまな形式でレポートを作成できることにより、インタラクティブなデータ分析、会議用の資料作成、ドキュメント管理システムへのレポートの保存など、多様なニーズに対応できます。

レポート作成のためのアプリケーション

表中のデータをサマライズや、複数の表にまたがるデータと組み合わせることができます。異なるデータセットを個別の表にまとめて並べ、視覚的に比較することもできます。より高度なレポート作成が行え、重要な部分を強調することもできます。

PIPELINE PILOTの概要

Pipeline Pilot は、さまざまな場所に保存されているデータから科学的価値を引き出し、科学的ワークフローを自動化して、より広範な科学コミュニティでのコラボレーションを促進することにより、研究開発組織の技術革新を支援する、拡張性に富んだ大規模サイエンティフィック・インフォマティクス・プラットフォームです。Pipeline Pilotのコンポーネントコレクションはプラットフォームの科学的な構成要素であり、科学的なカテゴリや機能でグループ化されています。コンポーネントをグラフィカルに組み合わせることで、データの取得、フィルタリング、分析、レポート作成のワークフローを作成できます。

Pipeline Pilotの詳細については、次のURLを参照して下さい。
<http://accelrys.co.jp/products/pipeline-pilot>